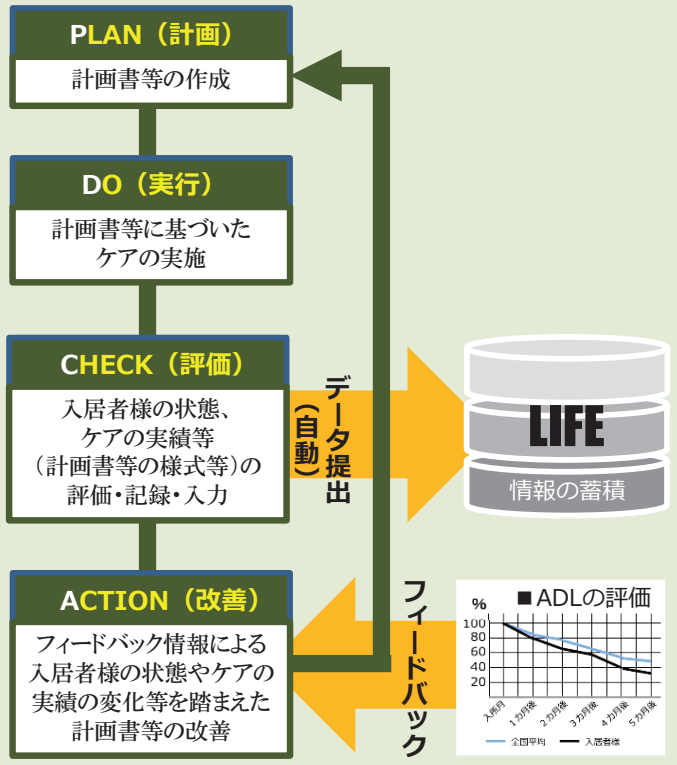




令和3年11月20日発行

2021年度の介護報酬改定の柱の一つに「科学的介護の取組の推進」が位置づけられました。「科学的介護の取組」とは、LIFE(科学的介護情報システム)を用いて、入居者様の情報を厚生労働省に提出し、その情報とフィードバックを活用して、PDCAサイクルを回し、サービスの質の向上を図る取組の事です。(図表を参照)

図表/LIFEを活用したPDCAサイクル(イメージ)



出典「ケアの質の向上に向けた科学的介護情報システム(LIFE)利活用の手引き」



科学的介護とは・・・

「科学的介護」とは、「科学的裏付けに基づく介護」のことで、その流れは、医療分野における「エビデンス(根拠)に基づく医療=EBM」にさかのぼることができます。EBMとは、ある疾患について複数の治療方法がある場合に、どの治療方法を選択すべきかを、臨床研究の成果に基づいて判断することであり、疾患等ごとに「診療ガイドライン」という形でまとめられています。介護分野においても、エビデンス(根拠)に基づいた自立支援・重度化防止等を進めるために、独自に作成した指標ではなく、バーセルインデックス(Barthel Index)等の科学的に妥当性がある指標等を収集・蓄積及び分析し、その分析結果をフィードバックし、現場の委員会等での議論や計画書等の見直しで活用、入居者様のケアのあり方を検討・改善することで、PDCAサイクルの好循環を実現し、質の高いケアにつなげていくことが「科学的介護の取組」の基本的な考え方です。



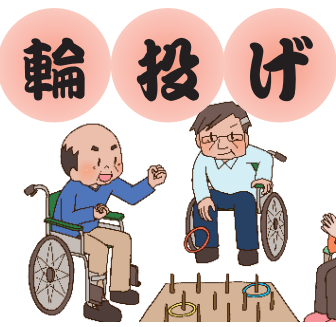
介護付きホーム NEWS LETTER
特集 ● スペシャルレポート
『LIFE』入門編 / 科学的介護の取組について



久しぶりの外出!

【特別展】雅の継承 = 近代の大和絵 =

大和絵とは、平安時代の9世紀後半から10世紀初め頃に、中国絵画の影響を受けた唐絵(からえ)が和様化し、日本独自の自然や風俗を題材とした絵として成立したものです。その後、大和絵の定義は時代を経るごとに変化し、その内容も多様化します。本展は、幕末から昭和前期にいたる「近代の大和絵」に焦点をあて、その雅やかな世界を紹介していました。



介護保険料の還付金詐欺が発生しています。ご注意ください!

最近、大分市内で市役所職員を名乗り、「介護保険料が還付されます」との話から「新型コロナウイルスの影響で、市役所ではなく、ATMで手続きをしてください。」といった内容や「コールセンター(「銀行」の場合もあり)から後ほど連絡がありますので急いでATMで手続きをしてください。」と話し、その後コールセンターや銀行を名乗る者から連絡があるなど、金融機関のATMへ誘導する電話が相次いでいます。これは、言葉巧みに預金口座から現金をだまし取ろうとする還付金詐欺の手口です。**市役所から、還付金の手続きでATMに誘導する電話をすることはありません!**今後も、犯人からこのような電話がかかる可能性がありますので、十分ご注意ください!

注意キーワード!



- 介護保険料の還付金(払い戻し)がある!
 - コールセンター、銀行から連絡がある!
 - ATMで手続きが必要!
 - ATMの前で電話して!
- と言われたら、詐欺の電話!!

全てうそ!

絶対に信用せず、すぐに最寄りの警察署(交番)に相談を!

大分市HPより

協会けんぽ支部NEWS 第153号より

★血糖値気になりませんか?

あなたの生活習慣をチェック!

実りの季節となりました。果物や新米など、つつい食べ過ぎて体重増加が気になる季節です。それと共に気になるのが「血糖値」です。

～食生活～

- ① 脂っこいものが好き
- ② ドリンク剤をよく飲む
- ③ 甘いものが好き
- ④ つい間食をしてしまうことが多い
- ⑤ 食べ過ぎている
- ⑥ 野菜や海藻類をあまり食べない
- ⑦ 朝食は食べない
- ⑧ 夕食が遅く、満足感が得られるまで食べる

～生活習慣～

- ⑨ お酒をたくさん飲む
- ⑩ デスクワークが多い
- ⑪ この一年間は運動していない
- ⑫ 日頃エレベーターや車を利用し、歩かない
- ⑬ 体重を量る習慣がない
- ⑭ 疲れやすい
- ⑮ トイレが近く、尿の量が多い
- ⑯ 喉が渇きやすく、よく水を飲む

いくつ当てはまりましたか? 全ての項目は、**糖尿病の危険因子**です。一つでも当てはまる場合は要注意です。

★糖尿病の特徴は、自覚症状を感じにくい進行性の病気ということです。

放っておくと、様々な合併症を引き起こします。日本人は、血糖値を下げるホルモン『インスリン』の分泌が少ないため、糖尿病になりやすいです。生活習慣をみかたにつけて、糖尿病の進行を防ぎましょう。

★糖尿病の検査項目(血糖値やHbA1c)が高い方、受診を先延ばしに していませんか?

自己判断をせず、早めに受診して治療や生活改善のアドバイスを受けましょう。



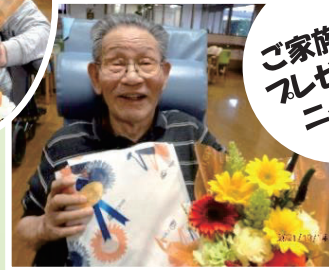
10月の誕生日会

10/24



HAPPY BIRTHDAY

今月は、2名の入居者様が誕生日を迎えました。(会にはお一人様出席でした。)奥様のお祝いの言葉に、満面の笑みで応えていらっしゃいました。先日は、ご家族様からのプレゼントを両手に・・・最高の誕生日ですね。おめでとうございます。



ご家族様のプレゼントにニコリ!

おめでとう!



CONGRATULATION



多くの入居者様がお祝いを・・・

令和3年12月(後期)運営懇談会中止のお知らせ

コロナ感染症も落ち着きを見せ、徐々に以前の生活を取り戻しつつある今日この頃です。12月5日(日)に予定していました運営懇談会は、第6波のコロナの流行・インフルエンザの流行が懸念されていることもあり、中止とさせていただきます。皆様にはご迷惑をお掛け致しますが、ご理解ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

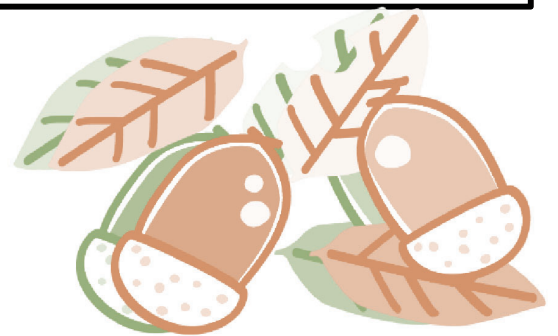


コロナによる自粛生活の影響・・・? 猫を飼う職員が続出!

もともと猫や犬、カエルやトカゲ、熱帯魚などを飼っている職員が多かったです。そうした職員が、野良猫を見て可哀想だと思ったのかどうかは分かりませんが、拾って、面倒を見始めた職員が続出しました。



拾って4日目の子猫・生まれて2~3週間ぐらい?かな・・・



編集後記

早いもので今年もあと1か月で終わります。コロナ・コロナであつという間に2年が経ちました。感染症の恐ろしさ、大変さを再認識した2年間でした。この経験を今後の施設運営に活かし、入居者様には、安心安全に過ごしていただく!と、全職員、決意も新たにしています。